



クルマが4つの車輪で走るアシスタントに さまざまなカスタムサービスにつながる ボッシュのソフトウェアプラットフォーム

2017年3月15日
PI 9615 BBM joe/KB

- ▶ ボッシュ取締役会メンバーのホーアイゼル:「差別化要因としてのサービスの重要性が自動車業界で意味を増しつつある」
- ▶ 2020年までにコネクテッドカーの数が約2億5,000万台に増加する見込み
- ▶ ボッシュがコネクテッドカー向けのサービスの開発・運用・販売を可能にする「Automotive Cloud Suite」を発表
- ▶ ボッシュのサービスが逆走車警告と空き駐車スペース探しに貢献

ベルリン – コネクテッドカー時代が幕を開けようとしています。EU(欧州連合)では、緊急通報サービス(eCall)の装備が2018年3月から義務付けられることになりました。これはつまり、すべての新車が最初からコネクテッドカーになることを意味しています。市場調査会社のGartnerによると、2020年までに全世界の路上を走るコネクテッドカーの数は2億5,000万台に達するとされています。クルマが4輪で動くモバイル機器へと進化する中で、車両の状態をモニターしたり、逆走車の存在を警告するデジタルサービスへの関心がユーザーの間で高まりつつあります。ドイツの消費者およびメディア分析グループの調査(VuMA 2017)でも、ドイツで暮らす市民の4分の1以上が今日、すでにインターネットへのアクセス機能が統合されていることを新車選びの前提として考えていると報告されています。ベルリンで開催された国際カンファレンス「Bosch ConnectedWorld 2017」で、ボッシュ取締役会メンバーのディルク・ホーアイゼルは、「コネクテッドカー向けのサービスが自動車業界で差別化要因として考えられるようになりつつあります」と語ったあとに、モビリティサービス用の新しいプラットフォーム「Bosch Automotive Cloud Suite」を発表しました。この「Automotive Cloud Suite」は、自動車メーカーとサービスプロバイダーにとって、各種モビリティサービスを開発し、短期間で市場に導入するためのソフトウェアプラットフォームと総合的ツールキットとなります。ホーアイゼルは続けて、「広範で、しかも個人のニーズに即したサービスソリューションを生み出せるAutomotive Cloud Suiteは、ドライバーにも利益をもたらすことになるでしょう」と述べました。

ポッシュの強みはクルマとクラウド、ビッグデータに関する豊富な専門知識

「Bosch IoT Suite」をベースとした「Bosch Automotive Cloud Suite」は、コネクテッドカーで実現できるあらゆるサービスの技術基盤となります。「Automotive Cloud Suite」は、機器とドライバー、企業、ドメインをつなぐ上で必要なすべての機能を単一のプラットフォームでカバーできるだけでなく、デジタルログブックやソフトウェア更新用ソリューションなどの個別のソフトウェアモジュールも含まれています。モビリティサービスプロバイダーがこれを活用すれば、各種のコネクテッドカーサービスを開発し、ドライバーに提供することも可能になります。「ポッシュには、自動車とITの両分野にまたがる豊富なノウハウと専門知識があります」とホーアイゼルは述べ、さらに「アイデアを具体化し、サービスの運用を実際に開始するために必要なものすべてを、私たちはワンストップで提供しています」と語りました。ポッシュは、多方面にわたる専門知識を「Automotive Cloud Suite」に投入しており、その中には、自動車業界向けのシステムサプライヤーとして、また暗号化技術のリーディングプロバイダーとしてのスキルに加え、クラウドの運用やビッグデータの取扱いに関わる豊富な経験が含まれています。

「Automotive Cloud Suite を活用してサービスを実装できるのはお客様だけでなく、ポッシュ自身も自分たちが提供するサービスのためにこのプラットフォームを利用します」とホーアイゼルは述べています。ポッシュは、Bosch ConnectedWorld 2017において「ジャガーF-Pace」をベースとするモデルカーを展示し、一連の新しいサービスのデモを行う予定です。以下に、将来すべての車両で標準的に利用できるようになると予想される5つのサービスをご紹介します。

1. 逆走警報:

ドイツ国内だけで毎年2,000件前後の逆走車両警報が放送で流されますが、警報が間に合わなかったというケースがほとんどです。逆走車の3分の1は平均して500m程度走行したところで事故を起こし、最悪のケースでは人命が失われているからです。ポッシュのクラウドベースの逆走警報は、逆走車発見から10秒前後で警報を発するように設計されており、この警報は当の逆走車のドライバーだけでなく、近くにいるすべての道路利用者に向けて発せられます。つまりこのサービスは、データクラウドに住まう守護天使のようなものとも言えるかもしれません。

2. 予測診断

休暇旅行中にクルマが故障したとしたら、ほとんど困ってしまうに違いありません。予測診断は、こうした愛車の突然の故障を防ぐために開発されたもので、普段からシステムが走行データを解析し、重要なコンポーネントの状況を予測します。そして部品の摩耗が懸念される状況になった場合には、いよいよの事態に陥る前に最寄りの修理工場で整備を受けるよう促すメッセージをドライバーに送ります。

3. コミュニティベースパーキング

コミュニティベースパーキングは、駐車場探しを地域自治体の活動に組み込むサービスとなるもので、走行中の車両が路肩に駐車スペースがないか探し、駐車している車

両間に空きスペースを見つけるとそのサイズを測り、その情報はデジタル パーキング マップの作成に活かされます。ポッシュは情報の信頼性を確認した上で、スマートなデータ処理を行って駐車状況予測を作成するため、近くを走行中の車両のドライバーはそのクラウドにアップされたデジタル パーキング マップを確認するだけで、うろうろすることなく空き駐車スペースに向かえるようになります。

4. パーソナルアシスタント

自分専用のパーソナルアシスタントを持つ夢が叶うのは、そう遠い先の話ではありません。ポッシュのこのサービスを利用すれば、ドライバーはボイスコマンドで気軽にスケジュールを管理し、さまざまな情報を問い合わせ、自宅であるスマートホームの設備の機能を調整するなど様々なことを車中から行えるようになります。また、このアシスタントは時間の経過とともにユーザーの癖や好みを学習し、よりきめ細やかにサポートしてくれるようになります。

5. 無線通信によるソフトウェアアップデート

クラウドからのソフトウェアアップデートは、すでにスマートフォンで日常的に活用されていますが、ポッシュは同じことをクルマでも実現しようとしています。これが実際に実現すれば、電気自動車に新しい機能(より効率的な走行モードを追加実装する手順など)を夜のうちに、暗号化された無線信号で、ハッカーの攻撃を受けることなくアップデートできるようになります。

報道用画像: #959171

関連リンク:

自動運転に関するポッシュの調査レポート: [Connected Car Effect 2025](#)

報道関係対応窓口:

Jörn Ebberg,

電話: +49 711 811-26223

世界のポッシュ・グループ概要

モビリティソリューションズは、ポッシュ・グループ最大の事業セクターです。暫定決算報告での2016年の売上高は440億ユーロで、総売上高の60%を占めています。モビリティソリューションズの売上により、ポッシュ・グループはリーディングサプライヤーの地位を確立しています。モビリティソリューションズは、自動化、電動化、ネットワーク化の3つの領域においてグループの専門知識を統合させ、お客様にトータルソリューションを提供します。その事業領域は主に、内燃機関の燃料噴射テクノロジー/パワートレイン周辺機器、パワートレイン電動化のさまざまなソリューション、車載向け安全システム、ドライバー アシスタンス システム/自動化機能、ユーザーフレンドリーなインフォテインメントやVehicle-to-Vehicle (車車間)およびVehicle-to-Infrastructure (路車間)通信、オートモーティブアフターマーケット向けのリペアショップコンセプト/テクノロジー/サービスなどです。さらにポッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置ESC (エレクトロニック スタビリティ コントロール)、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

ポッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2016年の従業員数は約39万人(2016年12月31日現在)、暫定決算報告での売上高は731億ユーロを計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロ

ジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含む世界的な製造・販売ネットワークは約 150 カ国を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界約 118 の拠点で 5 万 5,800 人の従業員が研究開発に携わっています。私たちボッシュ・グループはコネクテッドライフに向けたイノベーションの提供を戦略的な目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。

*2015 年の平均為替レート(1EURO=134.3 円)で換算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)